



がっている。(青柳)

答 月額額は92万8千円。年額では手当を含め、1千496万円余。1期4年間で退職金を含め、8千200万円余となる。

問 市長退職金は、いつ支払われるのか。(青柳)

答 1期ごとに支払われる。

問 小口市長は3期目ということは2期8年で既に1億6千400万円余が報酬として支払われたことになる。僅か1.5%減額では「まだ高い」と思うのが市民感覚だ。(青柳)

問 答弁がないのはいくないのだろう。市長給与はもっと思いついて減額したらよいと思うし、退職金も大幅に見直すよう提案する。

◆ えんぱーくは毎年4億円超
問 市民交流センターえんぱーくの人件費を含む運営維持管理費の総額は。(青柳)

答 今年度4億円。来年度4億4千万円を見込む。

道路と駐車場の整備を

◆ 厳寒で凍み上がった道路修復を行い安全確保を。(西條)

答 温暖になり次第実施する。

◆ 高速バス利用者の駐車場
問 みどり湖パーキング近くの駐車場が狭く、路上駐車が多いが、解決策は。(永井)

答 駐車スペースを拡張し、管理運営をアルピコ交通に引き継ぐことで基本合意しており、市有地の賃貸借契約後、業者は有料化により運営する意向であり、協議していく。



高速バス停みどり湖駐車場



新産業団地の予定地

土地の有効活用を

◆ 野村桔梗ヶ原の土地利用

問 この地区の将来を見据えた29haの土地利用と幹線道路の整備について、市としての考えは。(永井)

答 当該地区は農業振興地域整備計画では、区域外の白地である。昨年9月地権者に農用地区域の見直し説明会を実施したが、工業系、農業系への用途を踏まえ、地元地権者と共に土地利用研究委員会を設置し、協議したい。

◆ 新産業団地整備について

問 片丘の旧人材育成エリアの開発構想の内容は。(青木)

答 現在市内には工業団地の

空きがないため、24年度は基準点測量、地質調査等とともに基本計画の策定に取り組む。

農業と観光の振興策は

◆ 平出遺跡の効果的な宣伝

問 平出遺跡公園整備が3月で完了だがPRは。(丸山)

答 遺跡まつりを9月の竣工式に合わせて開催し、市内外への情報提供を積極的に行う。五感に通じる体験メニューも増やし魅力も発信していく。



整備が完了した平出遺跡公園

◆ 塩尻ブランド推進

問 都内でのアンテナショップ・ワインバーの新規運営の内容は。(丸山)

答 渋谷区内の民間店舗と共同で、塩尻産品や観光等の情